

## 放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

### 回答率

事業所職員： 6名回答、回答率 100%

保護者様： 30名回答、回答率 95%

### 職員の意見

#### ○環境・体制整備

トイレの小さな段差が気になる。玄関(ドア)の建付けが悪い。

安全性を強化するため床のマットを両面テープで固定している。

人員が十分でない場合はできるだけ他教室から応援スタッフにきてもらったりや近隣教室との送迎協力することで対応するようにしている。

#### ○業務改善

支援終了後にミーティングを設ける時間は取れないが、作業をしながら情報等の共有をしている。後日業務前ミーティングを行ない、児童の様子等を確認し記録を取ることで全スタッフに共有している。

#### ○適切な支援の提供

個別支援計画の更新を定期的に行なっている。活動プログラムの考案等は、業務前ミーティングで募集したり療育ミーティング(常勤スタッフ間で)を実施することで固定化されない内容を提供している。休日や長期休暇時は平日とは違う特別な活動に取り組んでいる。

#### ○関係機関や保護者との連携

学校の先生をお招きした見学会を開催した。

#### ○保護者への説明責任等

送迎時等に児童の利用時の様子を伝えている。

#### ○非常時等の対応

ヒヤリハットを作成して、スタッフ間で共有している。

## 保護者様のご意見

### ○環境・体制整備

クールダウン時に利用できる部屋、またはパーテーションがあると良い。  
スタッフの入れ替えがほとんどなく安定感がある。

### ○適切な支援の提供

将来を見据えての計画的な面談をしてもらえるので安心する。  
工作や外出活動なども定期的に取り組んでもらっているので楽しめている様子。

### ○保護者への説明等

送迎時にその日の様子を話してくれる。年に2回保護者会が開催されるので、教室の雰囲気がよく分かる。療育活動を含めて支援の内容が充実している。子どもの悩みについても相談しやすい。話しやすい雰囲気がある。

### ○非常時等の対応

特に問題はない。毎月避難訓練に取り組んでもらっている。

### ○満足度

子どもがスマートキッズを利用する日を楽しみにしている。  
本人にとっても癒しの場所になっている。子ども保護者共にスマートキッズの利用は大満足。



## アンケート結果からみる教室の強み・改善点

### ○教室の強み

有資格者のスタッフを多く配置しており、スタッフの入れ替えもなく安定した環境作りが出来ている。利用者様や保護者様のニーズに合わせた個別支援計画を作成し、固定化されない療育活動の提供がなされている。送迎時や連絡帳、保護者会や面談を通して保護者とのコミュニケーションを積極的に取るようにしている。保護者様からも話しやすい・相談しやすいとの評価をいただいた。

### ○改善点

教室の設備の老朽化やバリアフリー化等の環境面の整備強化  
他事業所との情報共有



## 中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

### ○中長期的な改善計画

教室整備の強化。  
開かれた事業所を目指すため、事業所連絡会や障害児支援会議に積極的に参加していく。  
学校の先生の見学会を継続して取り組んでいく。

### ○1年間で取り組む具体策

訓練室内のバリアフリー化の強化。老朽化が疑われる設備の修繕。  
他事業所とのコミュニケーション強化。  
事業所連絡会・学校行事等への積極的な参加を図る。

# スマートキッズ